

2010年6月24日

スーパー繊維「ダイニーマ®」の増産設備が本格稼動

当社とDSM Dyneema社（本社：オランダ、社長：ゲラルド・デ・ルーバー氏）との合弁会社である日本ダイニーマ（株）（本社：大阪市北区、社長：安田純夫）は、超高強力ポリエチレン繊維「ダイニーマ®」の生産設備を増設し、6月1日より本格稼動に入りましたので、お知らせします。

1. 増産設備について

設置場所 : 当社敦賀事業所内
生産能力 : 800トン/年（太織度換算）

2. 増産後の生産能力と今後の予定

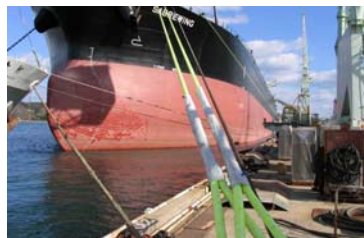
今回増設した設備は、敦賀事業所の「ダイニーマ®」生産設備としては3ライン目となり、総合研究所（大津市堅田）の設備と合わせてトータルで2400トン/年の生産能力になります。

今後、当社の増分については、耐切創用手袋、ロープなどを中心に販売展開していきます。

（補足資料）

<「ダイニーマ®」について>

ピアノ線の約8倍の強度を持つ超高強力ポリエチレン繊維。衝撃吸収性や耐光性、耐薬品性といった特長に加え、吸水による劣化がなく、水に浮くほどの軽量素材であるため、船舶用ロープや防護手袋のほか、ヘルメットなどの安全用具、釣り糸など、さまざまな用途で採用されています。また、建築土木資材の補強をはじめ、高熱伝導・負膨張性を生かした分野にも期待されています。



以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

東洋紡績株式会社

広報室 的場 TEL 06-6348-4210